

株式会社レゾナック

横浜臨海部の主な事業所

◆ 共創の舞台（守屋町・恵比須町・宝町地区）

脱炭素分野の取組

主に対象とする脱炭素分野（グリーン成長戦略の重点 14 分野との対応）

⑥ 半導体・情報通信

⑪ カーボンリサイクル・マテリアル

⑬ 資源循環関連

取組概要

2023年1月に、昭和電工株式会社および昭和電工マテリアルズ株式会社が統合する形で誕生した新会社レゾナック（持ち株会社：レゾナック・ホールディングス（旧 昭和電工）、事業会社：レゾナック（旧 昭和電工マテリアルズ））は、パートナーとの幅広い共創を通じて持続的な成長と企業価値の向上を目指す「共創型化学会社」として、半導体・電子材料事業への注力に加えて、モビリティ・イノベーション材料・ケミカル等の分野でも事業を展開しています。

2022年5月に開所した研究開発複合施設「共創の舞台」では、次世代高速通信材料・プラスチックケミカルリサイクルなど、将来の事業創出につながる長期R&Dテーマを推進しているほか、レゾナックグループ内の多様な技術をつなぐ組織横断的なハブ・グループ外の周辺地域や国内外に開いた施設として、オープンイノベーション活動を通じた協働・共創の推進機能を発揮し、持続的社会的の実現に貢献するR&Dテーマを推進していく方針です。

守屋町・
恵比須町・宝町

大黒町

末広町

みなとみらい21

横浜港・港湾部

磯子・根岸



共創の舞台の外観